

全教職員、学生 各位

福島市、郡山市に適用されている「まん延防止等重点措置」が解除されることに伴う本学の取組について

全国の1日当たりの新規感染者数が2か月ぶりに2千人台となり、本県においてもこの2日間の新規感染者数が一桁となり、感染状況を示す指標全てにおいて、「ステージ2」の水準となりました。新規感染者数の減少傾向や医療提供体制への負荷が軽減されてきている状況を踏まえ、福島市、郡山市、いわき市の3市を除く56市町村を対象とする「県独自の集中対策」は、9月21日から解除されたところです。

福島市や郡山市においては「人口10万人当たりの1週間の新規陽性者数」は、5人以下となり、県は感染拡大が抑えられていると判断し、いわき市を除く2市における「まん延防止等重点措置」の適用を9月24日から解除することとしました。

引き続き、大学には、感染リスクの高い活動を控えるよう学生への注意喚起の徹底を求められており、職場にも感染防止対策の徹底を求められております。

こうした状況を踏まえ、全ての教職員、学生においては、県における医療の最後の砦の一員であるという高い認識の下、下記取組の徹底をお願いします。

なお、学生については、学部や学年ごとの通知等に従い慎重な行動をとること。

#### 記

- 1 一人ひとり基本的な感染対策を徹底すること（外出時や会話時のマスクの着用、こまめな手洗い・手指消毒の徹底、こまめな換気、ソーシャルディスタンスの確保など。）。
- 2 症状がある場合は登校・出勤を控えること。特に健康ダイアリーにより毎日の健康観察を行うこととし、発熱や上気道炎等の体調変化があった場合は自宅で療養すること。万が一、感染が疑われる場合や接触確認アプリ（略称：COCOA）で接触可能性の通知があった場合は、所属長及び受診・相談センターに連絡するなど適切に対応すること。  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa\\_00138.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html)
- 3 飲食は、感染防止対策を徹底し、少人数、短時間、いつも一緒にいる人で行うこととし、感染対策の徹底された飲食店を利用すること。
- 4 都道府県をまたぐ不要不急の往来は極力控えること。特に感染拡大地域への旅行・帰省等は控えること。
- 5 職場内の感染防止対策を徹底すること。特に時差出勤・在宅勤務等を活用し、できる限り職員同士が接触する機会の低減を図ること（附属病院勤務職員は除く。）。また、出張や会議等を減らすなど、できる限り外出機会の低減を図ること。

6 イベントは、県の定める要件に従った開催に努めること。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01010a/coronavirus-event.html>

令和3年9月22日

福島県立医科大学新型コロナウイルス感染症対策本部  
本部長 竹之下 誠一

福島県まん延防止等重点措置等の対象地域の一部解除

まん延防止等重点措置について、福島市・郡山市を  
9月24日（金）から解除します

いわき市

9/23 9/24

まん延防止等重点措置の継続

福島市・郡山市

まん延防止等重点措置

基本対策

5 6 市町村

基本対策

# 感染拡大防止のための基本対策

令和3年9月17日改定 福島県新型コロナウイルス感染症対策本部

## 1 一人ひとり **基本的な感染対策**を徹底してください。



外出時や会話するときには、**マスク**を着用しましょう。  
※不織布マスクを推奨



こまめな**手洗い**、**手指消毒**を徹底しましょう。



窓を開けるなどして、**こまめに換気**をしましょう。



**人との間隔**は、できるだけ**2m**取りましょう。

## 2 症状がある場合は**登校・出勤**を控え、**早めに受診**してください。



## かかりつけ医や「**受診・相談センター** (TEL0120-567-747)」に相談してください。



事例

鼻水などの軽い症状があったが、他県への移動や感染者との接触に覚えがなかったため、コロナではないと思い込み職場に出勤し、職場内で感染が拡大した。

発熱・せきなど少しでも体調が悪い場合は、**すぐに医療機関に電話のうえ受診**してください。

# 飲食は、感染防止対策を徹底し、 少人数、短時間、いつも一緒にいる人と 行ってください。

控えてください！



体調不良で参加



大人数



長時間・深酒



大声

事例

参加した会食で陽性者が確認され、知らされた頃には自分も症状が出ており、職場や家族に感染を拡げていた。



飲食をきっかけに、職場や家族に感染が広がった事例が多数発生しています。居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まります。

## 感染対策の徹底された飲食店を利用してください。

**「ふくしま感染防止対策認定店」をおすすめします！**

感染防止ステッカー配布済飲食店を調査し、適切な感染防止対策を確認した店舗に対し、認定ステッカーを交付しています。



認定ステッカー



事例

接待を伴う飲食店において、利用客から従業員、従業員から利用客、従業員同士の感染があり、さらにその家族に感染が広がった。



変異株は感染力が強いため、飲食店での感染を防ぐには飲食店による徹底した対策とあわせて、利用客一人ひとりの対策が重要です。

4

## 都道府県をまたぐ不要不急の往来は極力控えてください。



- ・特に、感染拡大地域への旅行・帰省等は控えてください。



県内及び各都道府県の発生状況は、  
県HPで確認できます。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/covid19-portal/>

福島県 新型コロナポータル

検索



事例

県外から福島県に帰省した後、友人との会食やバーベキューを行って感染が拡がり、さらにその家族に感染が拡大した。



感染拡大地域（緊急事態措置区域、まん延防止等重点措置区域）への旅行・帰省等を始め、都道府県をまたぐ不要不急の往来は極力控えてください。

5

## 接種の順番を迎えられた際には、 新型コロナワクチンの接種をお願いします。

- ・ ワクチンに関して正しい情報を知ってください。
- ・ ワクチン接種後も、「うつさない」「うつらない」行動をお願いします。



# 事業者の皆さまにお願いします

## 全ての事業者

### ・ 職場内の感染防止対策を徹底してください。

- 従業員等の手指消毒やマスク着用の徹底、職場内の消毒や換気など、職場内の感染防止対策を徹底してください。
- 従業員等の出勤時の健康チェックを徹底してください。
- 休憩中や休憩室・更衣室の利用時、電話時、昼食中などで居場所の切り替わりに注意してください。
- そのほか、業種別ガイドラインに基づき感染防止対策を徹底してください。

### ・ ローテーション勤務や時差出勤、テレワーク、オンライン会議等を活用し、人と人との接触機会の低減にご協力ください。

### ・ 出張や会議等を減らすなど、できる限り、外出機会の低減にご協力ください。

### ・ イベントは、要件（下記URL参照）に従った開催にご協力ください。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01010a/coronavirus-event.html>

## 事業所でのクラスターが相次いで発生しています！

事例

県内の関係事業所を参集した会議を開催した。会議後に行われた会食の参加者1名に感染が確認され、同席者全員が濃厚接触者となった。



オンライン会議の活用や、大人数・長時間の会食の自粛など、人と人との接触機会の低減を図ることが必要です。

# 施設管理者の皆さまにお願いします

## 大学・専門学校等

- ・ 感染リスクの高い行動を控えるよう、学生への注意喚起を徹底してください。

## 小・中・高等学校

- ・ 学習活動や部活動での感染防止対策を徹底してください。

## 医療機関、高齢者・障がい（児）者・児童施設

- ・ 施設のマニュアル及びチェックリストを確認し、感染防止対策を徹底してください。

## 子どもの感染が増加しています！

事例1

職員や子どもが、症状がありながら出勤・登校（登園）したことにより感染が拡がり、子どもから家庭内感染につながった。

事例2

学校に通う子どもが陽性となった。その後、家族の陽性が確認された。家族は子どもより前から症状があったが、受診していなかった。



少しでも体調が悪い場合は、出勤・登校（登園）を控え、早めに医療機関を受診してください。